2026年11月13日

報道関係各位

株式会社JPF

初心者から上級者まで、さまざまな自転車競技に挑戦できる名古屋競輪場の「名古屋サイクルクラブ」

~自転車を通じ、地域交流の拠点として愛される場へ~

株式会社JPF（本社：東京都千代田区、代表取締役：渡辺俊太郎、以下「JPF」）は、包括運営する名古屋競輪場（愛知県名古屋市）において、幅広い年代・レベルの方が自転車競技に親しみ、挑戦できる「名古屋サイクルクラブ」を運営しています。



当クラブでは、初心者が自転車競技に触れるきっかけから、競技者としてのステップアップ、さらにはプロ選手を目指す人材の育成まで、幅広いレベルに応じた機会を提供しています。

また、名古屋競輪場全体では、BMXやマウンテンバイク（以下MTB）などのオフロード競技から、トラック競技、そして競輪まで、さまざまな自転車競技を横断して挑戦できる環境づくりを進めています。

※BMX：小径の専用自転車を使用する自転車競技
※MTB（マウンテンバイク）：未舗装路などを走行する自転車競技
※トラック競技：専用の自転車競技場（トラック）で行われる競技

JPF Jump for Positive Future

2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.









JPF
Jump for Positive Future

2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.

【 名古屋競輪場を拠点に行われる多様な自転車競技 】

名古屋競輪場ではこれまで、競輪場のバンクを一般向けに開放する「バンク走行会」や、競輪選手を目指す方向けの「プロ育成コース」を実施してきました。

また、2020年からは、愛知県が実施する「あいちトップアスリートアカデミー事業」に愛知県自転車競技連盟が携わり、JPFも同連盟と連携して、マウンテンバイクのスクール「MTBアカデミー」をスタートしました。

さらに、2025年には競輪場に隣接する場所にBMXレーシングコースがオープン。本格的なコースを活用し、BMXレーシングを学べるさまざまなイベントやスクールを展開しています。





初心者教室の様子

JPF Jump for Positive Future

2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.

【 種目同士をつなぐため「初心者教室」を新たに開設 】

JPFは、「名古屋サイクルクラブ」の新たな取り組みとして今年の6月から「バンク走行初心者教室」をスタートしました。

自転車競技では、他種目で身につけた技術や経験を現在取り組んでいる種目に生かしたり、新たな種目への挑戦につなげたりすることができます。

これまで、名古屋競輪場を拠点に行われる初心者向けのスクールやイベントは、BMXやMTBに限られ、トラック競技には初心者向けの教室がありませんでした。そこで、「バンク走行初心者教室」を新設することで、トラック競技をはじめるハードルを下げ、これまで以上に種目同士を横断して取り組める環境を整備しました。

BMXやMTBで身につけたバイクコントロールの技術を生かしながら、トラック競技にも挑戦できる環境を整えることで、競技間の垣根を越えたステップアップを促しています。

実際に、BMX、MTBの経験者から計6名が「バンク走行初心者教室」に参加しています。
名古屋競輪場とBMXコースが隣接しているからこそ実現できる環境です。



【 名古屋サイクルクラブは、幅広い年代から「地域交流の場」としても愛されています 】

「バンク走行初心者教室」及び「バンク走行会」では、下は6歳、上は75歳まで幅広い年齢の方が参加されています。「普段は走ることのできない競輪場のバンクを走ってみたい」「親子で自転車を楽しみたい」「ここに来れば○○さんに会える」といった地域の交流拠点としての役割も生まれています。

JPF
Jump for Positive Future

2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.

また、競輪選手を講師として招き、現役選手と直接コミュニケーションを取れる機会も、名古屋サイクルクラブならではの魅力です。
講師を務めた選手が地元・名古屋競輪場でレースに出場する際には、サイクルクラブの参加者が応援に訪れる姿も見られます。
サイクルクラブを通じて選手のファンになる方も増えており、本活動が、名古屋競輪場への来場促進や競輪ファンの裾野の広がりにもつながっています。

バンク走行会の最後にはケイリンを行うほか、半年に1回は記録会を開催。競技としての自転車にとどまらず、「自転車を楽しむ」ことを軸に、人と人とのつながりが生まれています。

【サイクルクラブ以外でも行われる、地域と自転車をつなぐ取り組み】

また、名古屋競輪場ではサイクルクラブ以外でも、地域の小中学校を訪問して行う「交通安全教室」や、BMXを通じて自転車の魅力や安全な乗り方を伝える「夢授業」など、交通安全に関する取り組みから、アスリートの育成や自転車競技の普及に関する取り組みまで、幅広い活動を行っています。



【名古屋競輪場を、自転車競技の「メッカ」に】

BMXやMTBなどのオフロード競技やトラック競技を横断して経験し、自転車競技の確かな基礎を身につけた競技者が、さらなるステップアップを重ね、競輪選手への道を歩める。

こうした一連のステップを一つの拠点で経験できる環境を整えることで、最終的には名古屋から強い競輪選手やトップアスリートを輩出していくキッカケを作っていきます。

名古屋競輪場を、「自転車のメッカ」へ。

「名古屋サイクルクラブ」は、自転車競技の裾野を広げながら、地域に根差した自転車文化の醸成と、次世代の競技者育成に取り組んでいきます。

JPF
Jump for Positive Future
2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.

【開催概要】

名　　称:名古屋サイクルクラブ
主　　催:株式会社JPF

★初心者教室
開　　催: 毎月1回
受付時間: 12:30～13:00（夏季:15:30～16:00）
実施時間: 13:00～15:00（夏季:16:00～18:00）
会　　場: 名古屋競輪場（名古屋市中村区中村町字高畑68番地）

★バンク走行会
開　　催: 毎月2回
受付時間: 12:30～13:00（夏季:15:30～16:00）
実施時間: 13:00～16:00（夏季:16:00～19:00）
会　　場:名古屋競輪場（名古屋市中村区中村町字高畑68番地）

★**MTB**アカデミー
開　　催: 毎月1回
受付時間: 13:00～13:30
実施時間: 13:30～16:00
会　　場: 各務原トレイルなど
主　　催: 愛知県自転車競技連盟
協　　力: 株式会社JPF

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開しています。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【メディアキット】

キット内の素材は本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。
https://drive.google.com/drive/folders/10WOQSF7nujU_2OAimy_mMGWmuQaBA3Of?usp=sharing

---

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社JPF
名古屋事業所（担当：森）
電話番号：052-462-1866
お問い合わせフォーム：https://www.jpf.co.jp/contact/press/

【問い合わせ**QR**コード】

JPF Jump for Positive Future
2021 Copyright © JPF Co., Ltd. All Rights Reserved.